



## 2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月20日

上場会社名 SOMPOホールディングス株式会社  
 コード番号 8630 URL <https://www.sompo-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) グループCEO 代表執行役会長 (氏名) 櫻田 謙悟

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長 (氏名) 新倉 剛和

TEL 03(3349)6534

定時株主総会開催予定日 2022年6月27日

配当支払開始予定日

2022年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	4,167,496	8.4	315,512	46.7	224,842	57.8
2021年3月期	3,846,323	2.3	215,097	11.8	142,482	16.3

(注) 包括利益 2022年3月期 143,823百万円 ( 71.9%) 2021年3月期 512,417百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	644.24	643.86	11.1	2.3	7.6
2021年3月期	397.40	397.16	7.9	1.7	5.6

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 5,675百万円 2021年3月期 3,147百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	13,787,835	2,040,789	14.7	5,919.73
2021年3月期	13,118,656	2,031,168	15.4	5,686.22

(参考) 自己資本 2022年3月期 2,028,118百万円 2021年3月期 2,018,361百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	600,021	348,540	170,108	1,207,306
2021年3月期	626,202	359,516	94,498	1,117,770

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		80.00		90.00	170.00	60,705	42.8	3.4
2022年3月期		105.00		105.00	210.00	72,785	32.6	3.6
2023年3月期(予想)		130.00		130.00	260.00		55.7	

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	25.5	160,000	28.8	467.01

## 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、[添付資料]P.13「3.(6)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期	347,698,689 株	2021年3月期	373,330,489 株
2022年3月期	5,096,040 株	2021年3月期	18,373,946 株
2022年3月期	348,999,367 株	2021年3月期	358,531,696 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1.(3)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

<b>1. 経営成績等の概況</b> .....	<b>2</b>
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 今後の見通し .....	3
<b>2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方</b> .....	<b>3</b>
<b>3. 連結財務諸表及び主な注記</b> .....	<b>4</b>
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	13
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	13
(7) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
セグメント情報等 .....	14
有価証券関係 .....	19
1株当たり情報 .....	21
重要な後発事象 .....	22
<b>4. その他</b> .....	<b>23</b>
(1) 損益の状況(連結) .....	23
(2) 種目別保険料・保険金(連結) .....	24

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、前半は新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により厳しい状況にありましたが、その後は米国や欧州で回復が続くなど総じて持ち直しています。わが国経済も、生産や企業収益などに持ち直しの動きが見られていますが、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等、主に地政学に起因する下振れリスクには依然として注意が必要な状況にあります。

このような経営環境のもと、当連結会計年度における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が3兆6,568億円、資産運用収益が3,384億円、その他経常収益が1,721億円となった結果、前連結会計年度に比べて3,211億円増加して4兆1,674億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が3兆994億円、資産運用費用が373億円、営業費及び一般管理費が5,703億円、その他経常費用が1,447億円となった結果、前連結会計年度に比べて2,207億円増加して3兆8,519億円となりました。

以上の結果、経常収益から経常費用を差し引いた当連結会計年度の経常損益は、前連結会計年度に比べて1,004億円増加して、3,155億円の経常利益となりました。経常利益に特別利益、特別損失、法人税等合計などを加減した親会社株主に帰属する当期純損益は、前連結会計年度に比べて823億円増加して2,248億円の純利益となりました。

当社グループのセグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 国内損害保険事業

正味収入保険料は、火災保険の増収などにより、前連結会計年度に比べて205億円増加し、2兆2,171億円となりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、前連結会計年度に比べて15億円増加し、1,382億円の純利益となりました。

#### ② 海外保険事業

正味収入保険料は、前連結会計年度に比べて2,715億円増加し、9,985億円となりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、前連結会計年度に比べて478億円増加し、421億円の純利益となりました。

#### ③ 国内生命保険事業

生命保険料は前連結会計年度に比べて217億円減少し、3,185億円となりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、前連結会計年度に比べて34億円減少し、159億円の純利益となりました。

#### ④ 介護・シニア事業

経常収益は前連結会計年度に比べて19億円減少し、1,366億円となりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、前連結会計年度に比べて2億円増加し、13億円の純利益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の連結総資産は、前連結会計年度に比べて6,691億円増加し、13兆7,878億円となりました。また、連結純資産は、前連結会計年度に比べて96億円増加し、2兆407億円となりました。

当連結会計年度のキャッシュ・フローにつきましては次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、生命保険料や収入積立保険料の減少などにより、前連結会計年度に比べて261億円減少し、6,000億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入の増加などにより、前連結会計年度に比べて109億円増加し、△3,485億円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、債券貸借取引受入担保金の減少などにより、前連結会計年度に比べて756億円減少し、△1,701億円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度に比べて895億円増加し、1兆2,073億円となりました。

### (3) 今後の見通し

次連結会計年度の業績につきましては、以下の条件を前提に、経常利益2,350億円、親会社株主に帰属する当期純利益1,600億円と予想しております。

- ・正味収入保険料については、過去の実績等を踏まえた、当社独自の予測に基づいております。
- ・次連結会計年度発生 of 国内自然災害に係る正味発生保険金（除く家計地震）については、過去の実績等を勘案して、損害保険ジャパン（株）で830億円を見込んでおります。
- ・市場金利、為替レート、株式相場については、2022年3月末から大きくは変動しない前提としております。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際財務報告基準（IFRS）を適用することを検討しており、社内の指針の検討やインフラの整備等を進めております。適用時期については、保険契約に関する会計基準（IFRS17号）の影響等を踏まえて決定する予定です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	1,068,985	1,170,892
買現先勘定	59,999	73,999
買入金銭債権	21,700	20,104
金銭の信託	27,698	20,815
有価証券	9,036,200	9,542,035
貸付金	639,631	536,132
有形固定資産	362,195	353,438
土地	120,244	114,278
建物	139,471	132,446
リース資産	66,807	64,381
建設仮勘定	3,946	12,618
その他の有形固定資産	31,726	29,713
無形固定資産	422,238	428,266
ソフトウェア	118,128	108,110
のれん	163,555	151,012
その他の無形固定資産	140,554	169,143
その他資産	1,481,467	1,618,878
退職給付に係る資産	83	179
繰延税金資産	6,652	31,741
貸倒引当金	△8,196	△8,649
資産の部合計	13,118,656	13,787,835
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	8,891,259	9,445,446
支払備金	1,646,818	1,959,817
責任準備金等	7,244,440	7,485,628
社債	529,591	539,742
その他負債	1,380,322	1,536,282
退職給付に係る負債	80,497	69,767
役員退職慰労引当金	35	9
賞与引当金	30,421	41,814
役員賞与引当金	1,083	767
株式給付引当金	1,953	2,401
特別法上の準備金	100,212	105,389
価格変動準備金	100,212	105,389
繰延税金負債	72,109	5,424
負債の部合計	11,087,487	11,747,045

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,045	100,045
資本剰余金	244,060	134,962
利益剰余金	876,066	1,028,109
自己株式	△73,772	△24,965
株主資本合計	1,146,399	1,238,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	997,904	838,843
繰延ヘッジ損益	4,406	3,429
為替換算調整勘定	△141,211	△68,911
退職給付に係る調整累計額	10,862	16,605
その他の包括利益累計額合計	871,961	789,966
新株予約権	467	446
非支配株主持分	12,340	12,224
純資産の部合計	2,031,168	2,040,789
負債及び純資産の部合計	13,118,656	13,787,835

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	3,846,323	4,167,496
保険引受収益	3,403,765	3,656,896
正味収入保険料	2,923,547	3,215,713
収入積立保険料	93,496	81,009
積立保険料等運用益	32,031	30,944
生命保険料	346,177	325,183
その他保険引受収益	8,512	4,045
資産運用収益	279,437	338,496
利息及び配当金収入	198,288	215,785
金銭の信託運用益	5,046	1,353
売買目的有価証券運用益	1,526	853
有価証券売却益	78,654	112,354
有価証券償還益	3,116	4,836
特別勘定資産運用益	4,912	1,767
その他運用収益	19,923	32,491
積立保険料等運用益振替	△32,031	△30,944
その他経常収益	163,120	172,103
その他の経常収益	163,120	172,103
経常費用	3,631,226	3,851,984
保険引受費用	2,903,127	3,099,481
正味支払保険金	1,519,862	1,584,397
損害調査費	127,052	132,036
諸手数料及び集金費	549,324	632,667
満期返戻金	196,812	190,527
契約者配当金	65	28
生命保険金等	95,399	100,557
支払備金繰入額	135,941	252,510
責任準備金等繰入額	275,451	203,433
その他保険引受費用	3,217	3,322
資産運用費用	51,126	37,383
金銭の信託運用損	11	45
有価証券売却損	7,901	11,869
有価証券評価損	5,752	5,966
有価証券償還損	479	4
金融派生商品費用	28,165	15,368
その他運用費用	8,817	4,129
営業費及び一般管理費	537,431	570,387
その他経常費用	139,541	144,731
支払利息	13,734	14,960
貸倒引当金繰入額	1,778	1,915
貸倒損失	29	108
持分法による投資損失	3,147	5,675
その他の経常費用	120,850	122,071
経常利益	215,097	315,512



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
特別利益	9,639	15,364
固定資産処分益	9,639	15,364
特別損失	29,799	13,243
固定資産処分損	2,468	5,670
減損損失	19,805	2,396
特別法上の準備金繰入額	4,825	5,176
価格変動準備金繰入額	4,825	5,176
その他特別損失	2,699	—
税金等調整前当期純利益	194,937	317,632
法人税及び住民税等	86,681	123,161
法人税等調整額	△34,633	△32,139
法人税等合計	52,047	91,022
当期純利益	142,890	226,610
非支配株主に帰属する当期純利益	407	1,767
親会社株主に帰属する当期純利益	142,482	224,842

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	142,890	226,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	419,752	△159,488
繰延ヘッジ損益	△1,187	△977
為替換算調整勘定	△58,186	71,828
退職給付に係る調整額	8,752	5,755
持分法適用会社に対する持分相当額	396	94
その他の包括利益合計	369,527	△82,787
包括利益	512,417	143,823
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	511,700	142,847
非支配株主に係る包括利益	717	976

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,045	244,129	788,922	△38,842	1,094,254
当期変動額					
剰余金の配当			△56,058		△56,058
親会社株主に帰属する 当期純利益			142,482		142,482
自己株式の取得				△35,322	△35,322
自己株式の処分		△69		391	322
連結範囲の変動			△8		△8
持分法の適用範囲 の変動			729		729
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△69	87,144	△34,930	52,144
当期末残高	100,045	244,060	876,066	△73,772	1,146,399

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	578,261	5,593	△83,214	2,103	502,743	551	15,033	1,612,584
当期変動額								
剰余金の配当								△56,058
親会社株主に帰属する 当期純利益								142,482
自己株式の取得								△35,322
自己株式の処分								322
連結範囲の変動								△8
持分法の適用範囲 の変動								729
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	419,643	△1,187	△57,997	8,759	369,217	△84	△2,693	366,439
当期変動額合計	419,643	△1,187	△57,997	8,759	369,217	△84	△2,693	418,584
当期末残高	997,904	4,406	△141,211	10,862	871,961	467	12,340	2,031,168

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,045	244,060	876,066	△73,772	1,146,399
当期変動額					
剰余金の配当			△68,747		△68,747
親会社株主に帰属する 当期純利益			224,842		224,842
自己株式の取得				△60,430	△60,430
自己株式の処分		△10		150	139
自己株式の消却		△109,087		109,087	—
連結範囲の変動			△4,052		△4,052
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△109,097	152,043	48,807	91,752
当期末残高	100,045	134,962	1,028,109	△24,965	1,238,152

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	997,904	4,406	△141,211	10,862	871,961	467	12,340	2,031,168
当期変動額								
剰余金の配当								△68,747
親会社株主に帰属する 当期純利益								224,842
自己株式の取得								△60,430
自己株式の処分								139
自己株式の消却								—
連結範囲の変動								△4,052
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△159,061	△977	72,299	5,743	△81,995	△20	△115	△82,132
当期変動額合計	△159,061	△977	72,299	5,743	△81,995	△20	△115	9,620
当期末残高	838,843	3,429	△68,911	16,605	789,966	446	12,224	2,040,789

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	194,937	317,632
減価償却費	40,811	53,932
減損損失	19,805	2,396
のれん償却額	27,892	26,536
支払備金の増減額 (△は減少)	123,845	233,362
責任準備金等の増減額 (△は減少)	262,905	194,259
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	69	△103
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,425	△3,197
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	△26
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,043	10,296
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	381	△322
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	551	654
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	4,825	5,176
利息及び配当金収入	△198,288	△215,785
有価証券関係損益 (△は益)	△67,615	△99,350
支払利息	13,734	14,960
為替差損益 (△は益)	△17,992	△29,474
有形固定資産関係損益 (△は益)	△7,174	△9,706
貸付金関係損益 (△は益)	2	0
持分法による投資損益 (△は益)	3,147	5,675
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は増加)	108,735	△72,763
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は減少)	△17,284	65,410
その他	32,840	21,201
小計	522,667	520,767
利息及び配当金の受取額	199,536	201,430
利息の支払額	△14,008	△15,506
法人税等の支払額	△81,993	△106,671
営業活動によるキャッシュ・フロー	626,202	600,021

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預貯金の純増減額 (△は増加)	7,626	10,079
買入金銭債権の取得による支出	△5,188	△2,884
買入金銭債権の売却・償還による収入	3,238	4,183
金銭の信託の増加による支出	△46	△20
金銭の信託の減少による収入	14,247	9,790
有価証券の取得による支出	△1,682,472	△1,944,183
有価証券の売却・償還による収入	1,277,258	1,496,848
貸付けによる支出	△151,608	△106,430
貸付金の回収による収入	188,228	204,982
債券貸借取引支払保証金・受入担保金の純増減額	111,921	47,624
その他	△37,428	△25,433
<b>資産運用活動計</b>	<b>△274,223</b>	<b>△305,442</b>
営業活動及び資産運用活動計	351,978	294,578
有形固定資産の取得による支出	△24,542	△21,497
有形固定資産の売却による収入	13,167	22,716
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△23,601	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	333	—
その他	△50,649	△44,316
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△359,516</b>	<b>△348,540</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入金の返済による支出	△32,387	△30,482
債券貸借取引受入担保金の純増減額 (△は減少)	42,926	673
自己株式の売却による収入	63	2
自己株式の取得による支出	△35,322	△60,430
配当金の支払額	△55,997	△68,657
非支配株主への配当金の支払額	△5,121	△839
その他	△8,658	△10,374
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△94,498</b>	<b>△170,108</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,341	1,735
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>149,846</b>	<b>83,107</b>
現金及び現金同等物の期首残高	967,753	1,117,770
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	169	6,429
現金及び現金同等物の期末残高	1,117,770	1,207,306

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

## 1. 「時価の算定に関する会計基準」等の適用

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 2. 「収益認識に関する会計基準」等の適用

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、介護施設入居者に対するサービスについて、従来は、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識していましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入れ先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

## (7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、独立した経営単位である関係会社が、当社の経営方針のもと、それぞれの事業における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、個々の関係会社を最小単位とした事業別のセグメントから構成されており、「国内損害保険事業」、「海外保険事業」、「国内生命保険事業」および「介護・シニア事業」の4つを報告セグメントとしております。なお、報告セグメントに含まれていない当社、延長保証事業、アセットマネジメント事業、確定拠出年金事業等は「その他」の区分に集約しております。

「国内損害保険事業」は、主として日本国内の損害保険引受業務、資産運用業務およびそれらに関連する業務を、「海外保険事業」は、主として海外の保険引受業務および資産運用業務を、「国内生命保険事業」は、主として日本国内の生命保険引受業務および資産運用業務を、「介護・シニア事業」は、主として介護サービスの提供業務をそれぞれ行っております。

(報告セグメントの名称変更等)

当連結会計年度より、従来「介護・ヘルスケア事業」としていた報告セグメントの区分名称を「介護・シニア事業」に変更するとともに、従来「介護・ヘルスケア事業」に含まれていたヘルスケア事業を「その他」の区分に移管しております。

なお、当該変更が比較情報に与える影響は軽微であります。

また、前連結会計年度のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成における会計処理と同一であります。報告セグメントの利益または損失は親会社株主に帰属する当期純利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部収益は、第三者間取引価格等に基づいております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

当該変更が当連結会計年度のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

当該変更が当連結会計年度のセグメント利益に与える影響は軽微であります。



## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸表 計上額 (注4)
	国内損害 保険事業	海外 保険事業	国内生命 保険事業	介護・シニア 事業	計				
売上高(注1)									
外部顧客への売上高	2,196,574	732,860	340,291	138,425	3,408,151	12,195	3,420,346	425,977	3,846,323
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	193	193	13,757	13,951	△13,951	—
計	2,196,574	732,860	340,291	138,618	3,408,344	25,953	3,434,297	412,026	3,846,323
セグメント利益または 損失(△)	136,744	△5,639	19,435	1,090	151,630	△9,148	142,482	—	142,482
セグメント資産	6,424,928	2,626,544	3,537,254	166,822	12,755,549	363,106	13,118,656	—	13,118,656
その他の項目									
減価償却費	16,387	18,140	493	5,348	40,370	441	40,811	—	40,811
のれんの償却額	37	20,417	609	6,828	27,892	—	27,892	—	27,892
利息及び配当金収入	116,123	35,644	47,082	113	198,964	160	199,124	△836	198,288
支払利息	7,072	4,253	69	2,344	13,739	3	13,743	△8	13,734
持分法投資利益 または損失(△)	1	71	—	—	72	△3,220	△3,147	—	△3,147
特別利益(注5)	9,613	11	7	—	9,632	7	9,639	—	9,639
特別損失(注6)	15,214	11,852	892	1,821	29,781	17	29,799	—	29,799
(減損損失)	(8,045)	(11,760)	(—)	(—)	(19,805)	(—)	(19,805)	(—)	(19,805)
税金費用	42,508	2,028	7,984	1,338	53,859	△1,812	52,047	—	52,047
持分法適用会社への 投資額	1,417	8,701	—	—	10,119	17,276	27,395	—	27,395
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	63,676	34,479	453	6,567	105,177	623	105,801	—	105,801

(注)1. 売上高は、国内損害保険事業にあつては正味収入保険料、海外保険事業にあつては正味収入保険料および生命保険料、国内生命保険事業にあつては生命保険料、介護・シニア事業、「その他」および連結財務諸表計上額にあつては経常収益の金額を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社(保険持株会社)、アセットマネジメント事業、リスクマネジメント事業、確定拠出年金事業等であります。

3. 売上高の調整額は、正味収入保険料または生命保険料以外の国内損害保険事業、海外保険事業および国内生命保険事業に係る経常収益425,977百万円、セグメント間取引消去△13,951百万円であります。

4. セグメント利益または損失は、連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益と調整を行っております。

5. 国内損害保険事業における特別利益は、固定資産処分益9,613百万円であります。

6. 国内損害保険事業における特別損失の主なものは、減損損失8,045百万円および価格変動準備金繰入額3,993百万円であります。また、介護・シニア事業における特別損失の主なものは、新型コロナウイルス感染症対策に係る費用1,722百万円あります。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸表 計上額 (注4)
	国内損害 保険事業	海外 保険事業	国内生命 保険事業	介護・シニア 事業	計				
売上高(注1)									
外部顧客への売上高	2,217,148	1,005,247	318,501	136,661	3,677,558	89,999	3,767,558	399,938	4,167,496
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	1	1	16,559	16,560	△16,560	—
計	2,217,148	1,005,247	318,501	136,663	3,677,560	106,558	3,784,118	383,377	4,167,496
セグメント利益	138,288	42,168	15,949	1,367	197,773	27,069	224,842	—	224,842
セグメント資産	6,385,083	3,232,407	3,716,323	163,731	13,497,544	290,290	13,787,835	—	13,787,835
その他の項目									
減価償却費	25,889	21,402	497	5,134	52,923	1,009	53,932	—	53,932
のれんの償却額	11	21,716	—	4,807	26,536	—	26,536	—	26,536
利息及び配当金収入	117,041	49,601	49,447	96	216,187	402	216,589	△804	215,785
支払利息	7,022	5,676	59	2,203	14,961	0	14,962	△2	14,960
持分法投資利益 または損失(△)	73	888	—	—	961	△6,637	△5,675	—	△5,675
特別利益(注5)	15,149	213	0	—	15,364	0	15,364	—	15,364
特別損失(注6)	11,307	937	956	7	13,209	34	13,243	—	13,243
(減損損失)	(1,650)	(745)	(—)	(—)	(2,396)	(—)	(2,396)	(—)	(2,396)
税金費用	45,902	18,871	6,414	3,364	74,554	16,468	91,022	—	91,022
持分法適用会社への 投資額	1,484	9,919	—	—	11,403	13,106	24,509	—	24,509
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	55,199	8,035	2,440	4,362	70,036	988	71,025	—	71,025

- (注)1. 売上高は、国内損害保険事業にあつては正味収入保険料、海外保険事業にあつては正味収入保険料および生命保険料、国内生命保険事業にあつては生命保険料、介護・シニア事業、「その他」および連結財務諸表計上額にあつては経常収益の金額を記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社(保険持株会社)、延長保証事業、アセットマネジメント事業、確定拠出年金事業等であります。
3. 売上高の調整額は、正味収入保険料または生命保険料以外の国内損害保険事業、海外保険事業および国内生命保険事業に係る経常収益399,938百万円、セグメント間取引消去△16,560百万円であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益と調整を行っております。
5. 国内損害保険事業における特別利益は、固定資産処分益15,149百万円であります。
6. 国内損害保険事業における特別損失の主なものは、固定資産処分損5,404百万円および価格変動準備金繰入額4,251百万円であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品およびサービスごとの情報

(単位:百万円)

	火災	海上	傷害	自動車	自動車損害賠償責任	その他	合計
正味収入保険料	459,304	82,005	156,744	1,217,620	238,136	769,737	2,923,547

(単位:百万円)

	個人保険	個人年金保険	団体保険	団体年金保険	合計
生命保険料	325,972	4,945	15,259	—	346,177

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米国	その他	合計
2,643,229	396,450	368,471	3,408,151

(注)1. 売上高は正味収入保険料および生命保険料ならびに介護・シニア事業における経常収益の合計を記載しております。  
2. 主に顧客の所在地を基礎とした社内管理区分により、国または地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	海外	合計
327,883	34,311	362,195

## 3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 製品およびサービスごとの情報

(単位:百万円)

	火災	海上	傷害	自動車	自動車損害賠償責任	その他	合計
正味収入保険料	524,266	92,493	156,850	1,217,232	217,261	1,007,609	3,215,713

(単位:百万円)

	個人保険	個人年金保険	団体保険	団体年金保険	合計
生命保険料	304,713	4,150	16,319	—	325,183

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米国	その他	合計
2,624,841	604,567	448,149	3,677,558

(注)1. 売上高は正味収入保険料および生命保険料ならびに介護・シニア事業における経常収益の合計を記載しております。  
2. 主に顧客の所在地を基礎とした社内管理区分により、国または地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	海外	合計
318,849	34,588	353,438

## 3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	国内損害 保険事業	海外 保険事業	国内生命 保険事業	介護・シニア 事業	計			
減損損失	8,045	11,760	—	—	19,805	—	—	19,805

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	国内損害 保険事業	海外 保険事業	国内生命 保険事業	介護・シニア 事業	計			
減損損失	1,650	745	—	—	2,396	—	—	2,396

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	国内損害 保険事業	海外 保険事業	国内生命 保険事業	介護・シニア 事業	計			
当期償却額	37	20,417	609	6,828	27,892	—	—	27,892
当期末残高	11	132,368	—	31,174	163,555	—	—	163,555

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	国内損害 保険事業	海外 保険事業	国内生命 保険事業	介護・シニア 事業	計			
当期償却額	11	21,716	—	4,807	26,536	—	—	26,536
当期末残高	—	124,645	—	26,366	151,012	—	—	151,012

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (有価証券関係)

## 1. 売買目的有価証券

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当連結会計年度 (2022年3月31日)	
	連結貸借対照表 計上額	損益に含まれた 評価差額	連結貸借対照表 計上額	損益に含まれた 評価差額
売買目的有価証券	31,211	4,835	32,584	1,639

## 2. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種類	前連結会計年度 (2021年3月31日)			当連結会計年度 (2022年3月31日)		
		連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額	連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額
時価が連結貸借対照 表計上額を超えるもの	公 社 債	1,158,582	1,411,949	253,367	1,086,043	1,295,977	209,934
	外 国 証 券	22,469	23,592	1,122	19,545	25,851	6,305
	小 計	1,181,051	1,435,541	254,490	1,105,589	1,321,829	216,239
時価が連結貸借対照 表計上額を超えないもの	公 社 債	30,728	29,713	△1,014	118,674	111,662	△7,011
	外 国 証 券	10,066	9,778	△287	2,975	2,942	△32
	小 計	40,794	39,492	△1,302	121,649	114,605	△7,043
合計		1,221,845	1,475,033	253,187	1,227,238	1,436,434	209,195

## 3. 責任準備金対応債券

(単位：百万円)

	種類	前連結会計年度 (2021年3月31日)			当連結会計年度 (2022年3月31日)		
		連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額	連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額
時価が連結貸借対照 表計上額を超えるもの	公 社 債	348,093	376,692	28,599	244,471	261,774	17,303
時価が連結貸借対照 表計上額を超えないもの	公 社 債	403,529	391,420	△12,108	722,025	672,562	△49,462
合計		751,622	768,113	16,490	966,496	934,337	△32,159

## 4. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	前連結会計年度 (2021年3月31日)			当連結会計年度 (2022年3月31日)		
		連結貸借 対照表計上額	取得原価	差 額	連結貸借 対照表計上額	取得原価	差 額
連結貸借対照表計上 額が取得原価を超え るもの	公 社 債	1,633,949	1,502,590	131,359	1,271,303	1,168,831	102,472
	株 式	1,243,617	407,488	836,128	1,191,869	379,955	811,913
	外 国 証 券	2,806,275	2,385,754	420,521	2,113,763	1,810,929	302,833
	そ の 他	162,470	141,843	20,626	190,781	165,269	25,512
	小 計	5,846,312	4,437,677	1,408,635	4,767,718	3,524,986	1,242,731
連結貸借対照表計上 額が取得原価を超え ないもの	公 社 債	472,623	485,343	△12,720	737,695	762,653	△24,957
	株 式	28,175	33,447	△5,271	38,624	45,836	△7,212
	外 国 証 券	587,797	601,944	△14,146	1,636,053	1,688,726	△52,673
	そ の 他	79,250	80,740	△1,490	92,099	93,379	△1,279
	小 計	1,167,846	1,201,475	△33,628	2,504,472	2,590,595	△86,122
合計		7,014,159	5,639,152	1,375,006	7,272,190	6,115,581	1,156,609

(注)

前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
1. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含まれておりません。 2. 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。	1. 市場価格のない株式等および組合出資金等は、上表に含まれておりません。 2. 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権を「その他」に含めて記載しております。

## 5. 売却したその他有価証券

(単位:百万円)

種 類	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)			当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		
	売却額	売却益の 合計額	売却損の 合計額	売却額	売却益の 合計額	売却損の 合計額
公 社 債	192,140	9,694	781	151,559	979	5,584
株 式	70,642	48,693	922	52,983	39,042	1,293
外 国 証 券	847,550	19,245	6,195	917,840	69,110	4,880
そ の 他	18,469	1,011	1	5,495	2,950	111
合計	1,128,802	78,644	7,901	1,127,878	112,082	11,869

## 6. 減損処理を行った有価証券

前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当連結会計年度において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。）について1,722百万円（うち、株式164百万円、外国証券1,557百万円）、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて2,175百万円（うち、株式716百万円、外国証券1,458百万円）減損処理を行っております。 なお、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。	当連結会計年度において、その他有価証券（市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。）について2,944百万円（うち、株式1,537百万円、外国証券1,406百万円）、その他有価証券で市場価格のない株式等および組合出資金等について1,110百万円（うち、株式744百万円、外国証券366百万円）減損処理を行っております。 なお、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 〔 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕
1株当たり純資産額	5,686円22銭	5,919円73銭
1株当たり当期純利益	397円40銭	644円24銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	397円16銭	643円86銭

(注)1. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 〔 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	142,482	224,842
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益(百万円)	142,482	224,842
普通株式の期中平均株式数(千株)	358,531	348,999
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	214	209
(うち新株予約権(千株))	(214)	(209)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	2,031,168	2,040,789
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	12,807	12,671
(うち新株予約権(百万円))	(467)	(446)
(うち非支配株主持分(百万円))	(12,340)	(12,224)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	2,018,361	2,028,118
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	354,956	342,602

3. 株主資本において自己株式として計上される「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度996千株、当連結会計年度963千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度991千株、当連結会計年度961千株であります。

## (重要な後発事象)

### 自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、2022年5月20日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議いたしました。

#### 1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、財務の健全性を確保しつつ、成長事業分野への投資等により資本効率の向上を図るとともに、株主還元につきましては、基礎還元（修正連結利益の50%）に加え、業績動向や市場環境、資本の状況などを踏まえて追加還元を行う方針としており、配当のほか、自己株式取得も選択肢としております。この方針に基づき、2022年3月期業績に対する株主還元（基礎還元）としての自己株式取得を行うものであります。

#### 2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	16,000,000株（上限）
(3) 株式の取得価額の総額	58,000,000,000円（上限）
(4) 取得期間	2022年6月1日から2022年11月17日まで



## 4. その他

## (1) 損益の状況(連結)

(単位:百万円)

区 分	前連結会計年度	当連結会計年度	比較増減	増減率	
	(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)			
経 常	保 険 引 受 収 益	3,403,765	3,656,896	253,131	7.4%
	(うち正味収入保険料)	(2,923,547)	(3,215,713)	(292,165)	(10.0)
	(うち収入積立保険料)	(93,496)	(81,009)	(12,486)	(13.4)
	(うち生命保険料)	(346,177)	(325,183)	(20,994)	(6.1)
	保 険 引 受 費 用	2,903,127	3,099,481	196,354	6.8
	(うち正味支払保険金)	(1,519,862)	(1,584,397)	(64,535)	(4.2)
	(うち損害調査費)	(127,052)	(132,036)	(4,984)	(3.9)
	(うち諸手数料及び集金費)	(549,324)	(632,667)	(83,342)	(15.2)
	(うち満期返戻金)	(196,812)	(190,527)	(6,285)	(3.2)
	(うち生命保険金等)	(95,399)	(100,557)	(5,158)	(5.4)
(うち支払備金繰入額)	(135,941)	(252,510)	(116,569)	(85.7)	
(うち責任準備金等繰入額)	(275,451)	(203,433)	(72,018)	(26.1)	
損	資 産 運 用 収 益	279,437	338,496	59,058	21.1
	(うち利息及び配当金収入)	(198,288)	(215,785)	(17,497)	(8.8)
	(うち有価証券売却益)	(78,654)	(112,354)	(33,699)	(42.8)
	資 産 運 用 費 用	51,126	37,383	(13,743)	(26.9)
	(うち有価証券売却損)	(7,901)	(11,869)	(3,968)	(50.2)
(うち有価証券評価損)	(5,752)	(5,966)	(214)	(3.7)	
益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	537,431	570,387	32,956	6.1
	そ の 他 経 常 損 益	23,579	27,371	3,792	16.1
	(うち持分法投資損益)	(3,147)	(5,675)	(2,528)	(-)
	経 常 利 益	215,097	315,512	100,414	46.7
特別損益	特 別 利 益	9,639	15,364	5,724	59.4
	特 別 損 失	29,799	13,243	(16,555)	(55.6)
	特 別 損 益	(20,159)	2,120	22,280	(-)
	税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	194,937	317,632	122,695	62.9
	法 人 税 及 び 住 民 税 等	86,681	123,161	36,480	42.1
	法 人 税 等 調 整 額	(34,633)	(32,139)	(2,494)	(-)
	法 人 税 等 合 計	52,047	91,022	38,975	74.9
	当 期 純 利 益	142,890	226,610	83,719	58.6
	非支配株主に帰属する当期純利益	407	1,767	1,359	333.4
	親会社株主に帰属する当期純利益	142,482	224,842	82,360	57.8

## (2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料(含む収入積立保険料)

区 分	前連結会計年度 〔 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 〕			当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	638,907	19.6	9.2	698,230	19.2	9.3
海上	88,985	2.7	△5.6	104,894	2.9	17.9
傷害	250,048	7.7	△9.7	239,911	6.6	△4.1
自動車	1,217,128	37.4	△1.4	1,217,407	33.4	0.0
自動車損害賠償責任	238,823	7.3	△17.8	220,617	6.1	△7.6
その他	824,414	25.3	8.3	1,163,307	31.9	41.1
合計	3,258,306	100.0	0.5	3,644,369	100.0	11.8
(うち収入積立保険料)	(93,496)	(2.9)	(△17.8)	(81,009)	(2.2)	(△13.4)

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

正味収入保険料

区 分	前連結会計年度 〔 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 〕			当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	459,304	15.7	13.0	524,266	16.3	14.1
海上	82,005	2.8	△6.0	92,493	2.9	12.8
傷害	156,744	5.4	△9.9	156,850	4.9	0.1
自動車	1,217,620	41.6	△0.3	1,217,232	37.9	△0.0
自動車損害賠償責任	238,136	8.1	△15.3	217,261	6.8	△8.8
その他	769,737	26.3	17.4	1,007,609	31.3	30.9
合計	2,923,547	100.0	3.5	3,215,713	100.0	10.0

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

正味支払保険金

区 分	前連結会計年度 〔 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 〕			当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	275,451	18.1	△9.9	311,296	19.6	13.0
海上	45,217	3.0	△8.9	45,867	2.9	1.4
傷害	72,797	4.8	△17.5	71,164	4.5	△2.2
自動車	597,948	39.3	△9.6	612,647	38.7	2.5
自動車損害賠償責任	175,844	11.6	△8.7	159,225	10.0	△9.5
その他	352,603	23.2	1.3	384,195	24.2	9.0
合計	1,519,862	100.0	△7.6	1,584,397	100.0	4.2

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。